

第5回 素人そば打ち段位認定大阪泉北大会実施要項 (全麵協 初段位・二段位認定大会)

1. 趣旨

いま、食生活は食材の安全・安心そして健康食・さらにうまさの追求が見直されています。中でも「そば」に対する評価は高く、そばは、「粗にしてぜいたく」という言葉がありますが、作り手と食べ手がともに楽しみ喜び合える時間を共有できることに、そば打ちの特徴があるように思います。そば打ちを通じて地域のコミュニティと健康づくりに役立て、さらにより豊かな「人間づくり」に寄与することを目的としています。

つきましては、「素人そば打ち段位認定大阪泉北大会」(初段位・二段位)を開催いたします。内容をご検討のうえ、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

2. 目的及び実施基準

全麵協素人そば打ち段位認定制度実施要項ならびに実施基準による。(別紙)

3. 主催

特定非営利活動法人泉北そば打ち普及の会
全国麺類文化地域間交流推進協議会

4. 開催日時

日 時：平成21年11月21日(土)
受 付： 9時10分～ 9時30分
審 査： 10時00分～16時00分ごろ(予定)

5. 開催場所

榎文化会館3F 第1講座室 大阪府堺市南区桃山台2丁1番2号
TEL：072-296-0015 FAX：072-291-7083
泉北高速鉄道 「榎美木多駅」下車2分 榎文の専用駐車場はありません。

有料駐車場は、榎第1駐車場(榎文の裏側) 072-297-9002
南区役所有料駐車場(榎文の向い側) 072-290-1801

6. 応募規定

手打ちそば愛好者で、そば打ちを職業としていない方
・二段位：初段位を取得してから1年以上経過していること。
・初段位：そば打ちを職業としていない「素人」であれば誰でも受験できる。

7. 募集人員

初段位 20名、二段位 20名(申込状況により多少の人員数変更あり)
※募集人員が定数を超えた場合には、主催者による抽選により決定します。

8. 申込方法と申込先

別紙参加申込書に必要事項を記入のうえ申込み下さい。

申込先：〒590-0074堺市堺区北花田口町3丁2-13 綿利そば製粉㈱内
NPO法人泉北そば打ち普及の会 事務局

TEL：072-222-1571/FAX072-222-1555

お問い合わせは出来るだけE-mail：sobawaki@ksf.biglobe.ne.jpをお願いします。

※お電話でのお問い合わせは、(月)～(金)10:00～17:00でお願いします。

9. 締め切り・決定通知

(1) 申込期限：平成21年 9月 7日(月)～9月25日(金)までにFAXで申込

(2) 出場決定通知は 10月 1日(木)に郵送にて通知します。

※出場決定後のキャンセルは10月30日(金)までに電話又はメールにて事務局にご連絡ください。

10. 段位認定の基準と認定

- ・全麵協が定める「素人そば打ち段位認定制度」による厳正な判定による。
- ・認定証の交付。

11. 受験料

段位	受験料		備考
	全麵協会員	全麵協非会員	
初段位	5,000円	6,000円	
〃	4,000円	4,000円	学生(15歳以上)
二段位	7,000円	8,500円	
〃	6,000円	6,000円	学生(15歳以上)

(決定通知に振込用紙を同封いたしますので期日前までに納入して下さい)

12. 登録料

段位	登録料		備考
	全麵協会員	全麵協非会員	
初段位	6,000円	7,000円	
〃	4,000円	4,000円	学生(15歳以上)
二段位	6,000円	7,000円	
〃	6,000円	6,000円	学生(15歳以上)

登録を希望しない場合は段位認定者名簿に登載されず、上位段を受験することができません。

以上

全国麺類文化地域間交流推進協議会
素人そば打ち段位認定制度実施基準
(初段・二段該当項目を抜粋)

第1条 目的

全国麺類文化地域間交流推進協議会(以下「全麺協」という)素人そば打ち段位認定制度実施要綱に基づき、そばによる地域振興、麺類(そば)を通じて地域食文化の普及、そばの効用等の啓蒙を推進するための手段として、全麺協およびその会員が実施する素人そば打ち段位認定制度実施の方法等について定める。

第2条 段位認定の要項

1. 技能審査

技能審査は水回し、こね、のし、切りの4工程について、後記する「審査基準」に基づいて審査判定する。

①そば粉の重量

段位によって「そば粉」と「つなぎ粉(小麦粉)」の重量を定める。

②道具

道具は手打ちによって製麺するために用いるものとするが、地域性を考慮し判定する。ただし「半自動送りの包丁」など、手打ちを補助するための道具の使用は認めない。

そば打ちに使われる用具は、「段位認定会」の主催者が用意するものとするが包丁、切り板、小間板、のし棒等の小間物については、受験者が持参して使用することができる。なお、木鉢は受験者が持参し使用する場合は、審査員の許可を得て使用することができる。

③材料

「段位認定会」の主催者が用意する「そば粉」と「つなぎ粉(小麦粉)」「水」の3点とし、これ以外の材料を使用することは認めない。

④所要時間

段位別に定める「そば打ちに要する時間」を判定基準とする。

⑤切り幅

切り幅は2mm前後を基準とするが、地域の特色を考慮するものとする。判定は「切り幅」と「切り揃い率」によって行なう。

⑥姿勢

地域の特色等を考慮して、立つ・座る等の打ち方は問わないが、そばを打っている姿勢や態度について判定する。

⑦その他

作業中のそば粉のこぼれ、道具や衣服、身体の汚れ方、道具の後始末を判定する。また、食品衛生の観点から、爪や頭髮の手入れ、衣服についても判定する。

第3条 段位受験資格

次に規定する段位別の「技術審査」基準に基づき、全麵協認定審査員の厳正な判定によって段位を認定する。段位は「初段位」から順に一段ずつ受験することとし、受験した段位以上の実力があると認められても「飛び段」をすることはできない。

各そば道場などにおける「段位認定会」は、年1回のみ開催できるものとする。

1. 受験資格

- ①初段位 そば打ちを職業としない「素人」であれば誰でも受験できる。
- ②二段位 初段位認定後、1年以上経過していること。
- ③経過期間については、段位認定会を実施した日を基準日とする。

2. 再受験までの期間

不合格の場合は「審査結果」を参考にして研鑽・練習を積むことが必要であり、再受験するまでの期間を次の通り設定する。再受験の期日までにこの期間に満たない場合は、「段位認定会」を受験することはできない。

該当段位 再受験期間

初 段 位 2ヶ月間以上

二 段 位 6ヶ月間以上

3. 重複応募の禁止

多くの受験希望者に受験機会を公正公平に与えるため、複数の「段位認定会」に重複して応募する「重複応募」を禁止する。これが発覚した場合は応募したすべての「段位認定会」の受験を無効とし、納付した受験料は返却しないものとする。

第4条 段位認定技能基準

1) 初段位

そば粉の量は700g(そば粉500g、つなぎ粉200g)とする。

- ① そば打ちが40分以内に終了している。
- ② そばが切り揃われている率は60%以上である。
- ③ そばを持ち上げても20cmくらいにつながっている。
- ④ 打つ姿勢が堂々として落ち着いている。
- ⑤ 周囲へのそば粉のこぼれが少なく、道具や衣服、身体の汚れ方も少ない。
また、道具の始末がきちんとできている。

2) 二段位

そば粉の量は1,000g(そば粉800g、つなぎ粉200g)とする。

- ① そば打ちが40分以内に終了している。
- ② そばが切り揃われている率は70%以上である。
- ③ そばを持ち上げても23cmくらいにつながっている。
- ④ 打つ姿勢が堂々として落ち着いている。
- ⑤ 周囲へのそば粉のこぼれがなく、道具や衣服、身体の汚れ方も少ない。
また、道具の始末がきちんとできている。

第5条 受験料と登録料

1. 受験料

受験者は受験申込時に、次の受験料を段位認定会の主催者に納入しなければならない。

段位	受験料		備考
	全種協会員	全種協非会員	
初段位	5,000円	6,000円	
〃	4,000円	4,000円	学生(15歳以上)
二段位	7,000円	8,500円	
〃	6,000円	6,000円	学生(15歳以上)

2. 登録料

段位認定大会で段位認定を受けた者は、次の登録料を全種協に納入しなければならない。

登録を希望しない場合は段位認定者名簿に登録されず、上位段を受験することができない。

段位	登録料		備考
	全種協会員	全種協非会員	
初段位	6,000円	7,000円	
〃	4,000円	4,000円	学生(15歳以上)
二段位	6,000円	7,000円	
〃	6,000円	6,000円	学生(15歳以上)

3. 返金

受験料、および登録料は原則として返金しないものとする。

全麵協「素人そば打ち段位認定大阪泉北大会」参加申込書

私は、次のとおり申し込みいたします。

フリガナ 所属等			取得 段位	認定段位 / 無・初段 番 号 第 号 平成 年 月 日取得			
フリガナ 氏名			性別	男・女	生年 月日	昭和 年 月 日 満 歳	平成 年 月 日
住 所	〒						
職 業			電話番号等	自宅			
				FAX			
				携帯			
受験段位	初 段 位 二 段 位 (いずれかを○で囲む)						
そば道具の 持込み有無 (いずれかに○)	こね鉢	包丁	まな板	こま板	麺棒	踏み台	
	持込 借用	持込 借用	持込 借用	持込 借用	持込 借用	不要 借用	
そば打ちの プロフィール	(そば打ちのきっかけ、所属団体での活動状況、研鑽方法、地域での活動状況、今後の抱負等)						

私は、そば打ちを業としていない、そば打ちの素人であることを誓います。
 また、そば打ちを業として収入を得ていることが判明した場合は、取得した「段位」を
 全国麺類文化地域間交流推進協議会から一方的に剥奪されても異議ありません。

平成 年 月 日

氏名 _____ (捺印は不要です)